

施設紹介

豊富な蔵書を有する附属図書館。400mトラックの陸上競技場。自然観察園や実習園。
 充実の教育環境が整った50万㎡の広大なキャンパスが、あなたの新しい学びのフィールドになります。

附属図書館

研究・学修のための情報提供を担っています

附属図書館の蔵書数は約64万冊、雑誌種類数は1万種類

で、一般教養書・専門書等あらゆる分野にわたって、年々その充実が図られています。また、江戸時代に寺子屋で使用された往来物から国定制度を経て現在に至るまでの教科書3万冊をはじめ、近代詩歌文庫・明倫堂漢籍万葉文庫など貴重なコレクションを所蔵しています。

建物は、3階建・延床面積5,861㎡で、1階は書庫、2-3階は開架閲覧室及び自由閲覧室(座席数443)、演習室、視聴覚コーナーとなっています。2-3階の閲覧室には開架図書約19万冊が配架されており、書架から自由に取り出し閲覧できるようになっています。また、学内の蔵書目録検索システム(OPAC)の提供のほか、全国大学図書館の目録・所在検索システムである国立情報学研究所Webcat(ウェブキャット)とも接続していますし、図書館間相互貸借システム(ILL)により他大学からの図書借用・文献複写など、利用者のサービスを図っています。

図書館では、地域開放の一環として、18歳以上の一般市民に対して館内閲覧、館外貸出等の利用提供をしておりましたが、2005年3月からは高校生まで利用環境を広げました。図書館は、授業開講日の月～金曜日は午後10時まで、また土曜日・日曜日・祝日は休業期間中を除いて午後5時まで開館しています。



附属図書館



- 陸上競技場 / 1周400mトラック1面
- 野球場 / 1面
- サッカー場 / 2面
- ラグビー場 / 1面
- ハンドボール場 / 2面
- プール / 50m 9コース(公認プール)
- 洋弓場 / 1面(30, 50, 60, 70, 90m)
- 弓道場 / 1棟
- 屋外バレーコート / 3面
- テニスコート / 12面
- 馬場 / 3,400㎡ 1面
- 第1体育館 / 1,400㎡ 1棟
(バスケット、体操、バレーボール、バドミントン、ハンドボールが主に利用)
- 第2体育館 / 1,199㎡ 1棟
(バレーボール、バドミントンが主に利用)
- 体育館附属屋 / 卓球、舞蹈
- 武道場 / 575㎡ 1棟
(1階柔道、少林寺拳法が主に利用 2階剣道、空手道が主に利用)
- トレーニングセンター / 463㎡ 1棟



講堂



心理教育相談室



プール



実習園

- ※1 教育臨床研究部門
- ※2 発達支援研究部門



本部(事務局・附属学校部)教育創造開発機構



大学教育・教員養成開発センター教育臨床総合センター 教職大学院



第一共通棟



陸上競技場



第一体育館



国際交流会館

生駒野外実習地

本実習地は大学キャンパスから5kmほど南南東に位置し、農業、生物(植物)、環境、食物等の教育・研究活動用に使用する農地です。



所在地/豊田市生駒町東山665

伊良湖臨海教育実験実習施設

本施設は渥美半島の先端、伊良湖岬にあり荒波の打ち寄せる太平洋と波静かな三河湾にはさまれて位置し、海の生物や自然の調査・研究に最適な実験実習施設です。



所在地/愛知県田原市伊良湖町宮下2914-1

愛知教育大学附属学校園の紹介

- 附属名古屋小学校
〒461-0047 名古屋市東区大幸南1の126
- 附属岡崎小学校
〒444-0072 岡崎市六供町八貫15
- 附属名古屋中学校
〒461-0047 名古屋市東区大幸南1の126
- 附属岡崎中学校
〒444-0364 岡崎市明大寺町栗林1
- 附属高等学校
〒448-8545 刈谷市井ヶ谷町広沢1
- 附属特別支援学校
〒444-0072 岡崎市六供町八貫15
- 附属幼稚園
〒461-0047 名古屋市東区大幸南1の126

大学スケッチ

愛知教育大学では、自然豊かな丘陵地に鳥のさえずりが聞こえる気持ちのよいキャンパスライフを送ることができます。この環境に魅せられ、キャンパスの景色を描いてこられた村瀬康司さんの「愛教大スケッチ」の一部をご紹介します。



共通講義棟ストリート空間

描かれている学生たちは、バス停から図書館横の小径を抜け、上がってきたところでしょうか。共通講義棟を臨むこのストリートは学内で通行量が多めの空間かも。



共通講義棟中庭スポット

第一共通棟と情報処理センターの建物に囲まれたエリアは、画面手前にある第一福祉施設(生協)にも通じる学生憩いの場所です。



村瀬康司さんプロフィール

西三河地方の古い街並みをペンと淡彩で描き残している村瀬さんが、岡崎市・本宿の旧東海道をスケッチ中に、通りかかった松田正久学長と出会ったのが愛教大を描くようになったきっかけ。「平らな敷地に建物が並ぶ大学」をイメージしていたところ、自然豊かな丘陵地のキャンパスに魅せられ、昨年の春から学内の名所をご自身で探しスケッチをされてきました。村瀬ワールドによる「愛教大スケッチ」25作品のうち、その一部をお楽しみください。



美術実習棟付近の彫刻

美術実習棟は三つあり、周辺には卒業した学生たちの残していった立体作品が数多く置かれています。



講堂

入学式や卒業式などの行事に利用されます。正面のモニュメントは、薬師寺東塔の「水煙」と同寸同形のもので、竣工時の1986年に文化庁の許可のもと複製設置されました。



ループ幹線

キャンパスをぐるっと一周できる環状線は約1.4km、その幹線から臨んだ第一福祉施設(生協)。画面中央の樹木は秋になると黄葉が美しいイチョウです。

